

越前町 循環型社会形成推進地域計画

越 前 町

令和元年12月10日

1. 地域の循環型社会形成を推進するための基本的な事項

(1) 対象地域

構成市町村名 越前町

面積 152.97 km²

人口 21,519 人(平成 31 年 4 月 1 日現在人口外国人込)

(2) 計画期間

本計画は、令和 2 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日までの 5 年間を計画期間とする。目標の達成状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要な場合には計画を見直すものとする。

(3) 基本的な方向

本町では、平成 30 年度末において、計画処理区域内人口の 7.5%が生活雑排水を未処理のまま集落内、農業用水路を通じて、河川等に排出しているのが、現状である。近年、生活排水による水質悪化が進み、水環境に悪影響を与えるようになってきており、また、当町は、織田地区ではほぼ水源地に位置し、一級河川 織田川にあることから、生活排水処理対策の必要性が極めて高いといえる。

このようなことから、生活排水を適切に処理することが重要になっており、町民に対し水源地域としての生活排水対策の必要性等について、啓発を行なうとともに、生活排水処理の目標については、昔ながらの澄んだ川となるよう水質の改善を図るものとする。

生活排水対策の基本として、水の適正利用に関する普及啓発とともに、生活排水の処理施設を逐次整備していくこととしている。

① 浄化槽設置整備事業による浄化槽整備を進める

② 単独処理浄化槽を設置している家庭については、生活雑排水の処理を進めるため、合併処理浄化槽への転換を進める。

2.循環型社会形成推進のための現状と目標

(1)生活排水の処理の現状

平成 30 年度の生活排水の処理状況及びし尿・汚泥等の排出量は次のとおりである。
生活排水処理対象人口は、全体で 21,519 人であり、水洗化人口は、19,898 人、
汚水衛生処理率 92.5%である。

し尿発生量は 0.4 千 kℓ/年、浄化槽汚泥発生量は、2.09 千 kℓ/年であり、処理・処分量
(=収集・運搬量) は合計 2.49 千 kℓ/年である。

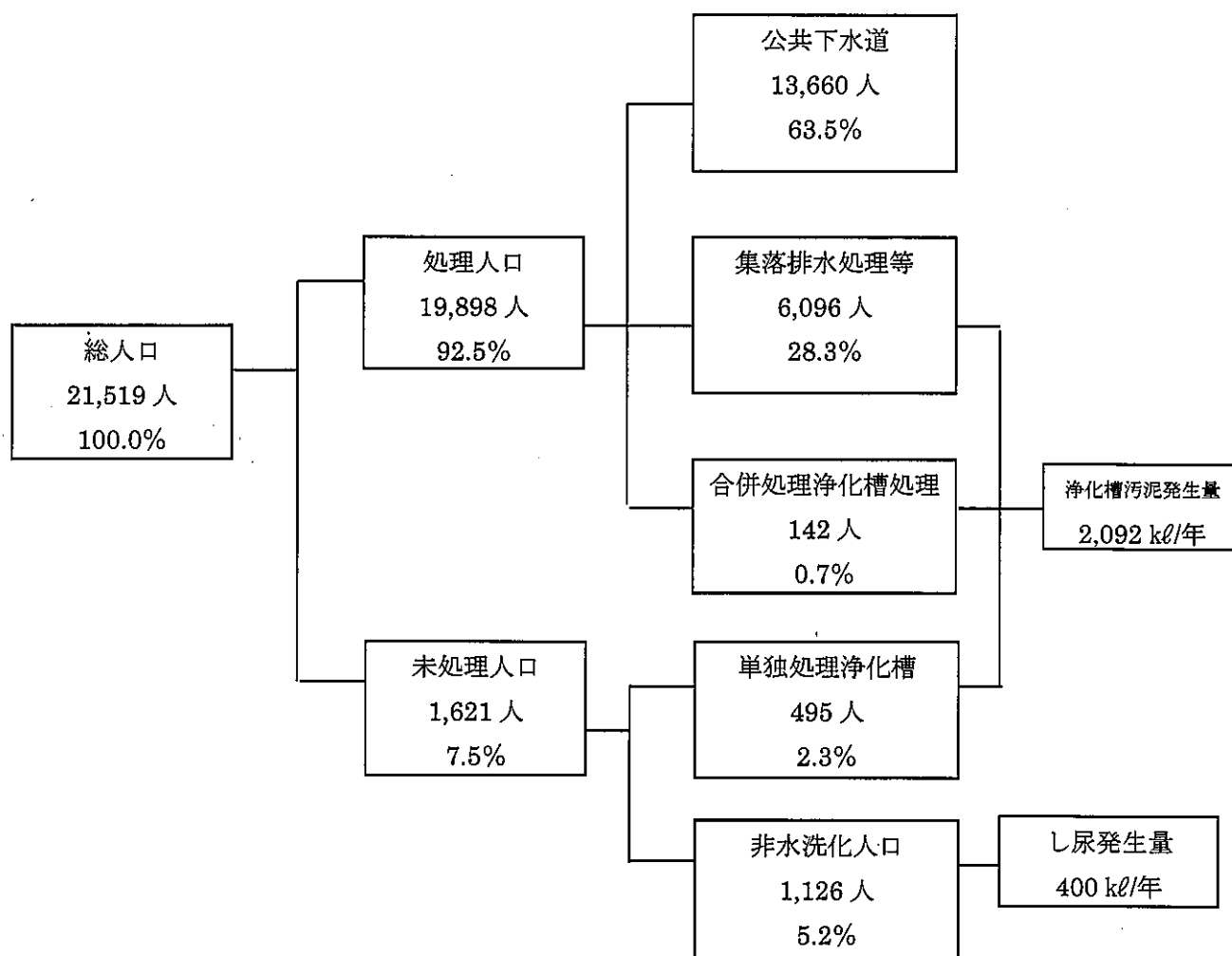


図1 生活排水の処理状況フロー

(2)生活排水処理の目標

生活排水処理について、表1に掲げる目標のとおり、合併処理浄化槽の整備等を進めていくものとする。

表1. 生活排水処理に関する現状と目標 (単位:人)

		平成30年度実績	令和7年度目標
処理形態別人口	公共下水道	13,660	13,278
	農業集落排水施設等	6,096	4,819
	合併処理浄化槽等	142	62
	未処理人口	1,621	140
	合計	21,519	18,299
し尿・汚泥の量	汲み取りし尿量	400 kℓ/年	320 kℓ/年
	浄化槽汚泥量	2,092 kℓ/年	1,923 kℓ/年
	合計	2,492 kℓ/年	2,243 kℓ/年

3. 施策の内容

(1) 発生抑制、再使用の推進

ア 生活排水対策

家庭等から排出される汚濁負荷量の削減のため、次の啓発活動の強化を図る。

- ・ 広報活動の実施
- ・ 廃油ポット、三角コーナーネット、拭取紙等の排出抑制用品の普及
- ・ 無リン洗剤、せっけんの使用

(2) 処理体制

ア 生活排水処理の現状と今後

生活排水の処理については、引き続き、下水道や農業集落排水処理施設が整備されていない人口散在地域等で合併浄化槽の整備を進めていく。

(3) 処理施設等の整備

ア 合併処理浄化槽の整備

合併処理浄化槽の整備については、表2のとおり行う。

表 2 合併処理浄化槽への移行計画

事業	直近の整備済 基数(基) (平成 30 年度)	整備計画 基数 (基)	整備計画 人口 (人)	事業期間
浄化槽設置整備事業	45	10	50	R2~R6
その他地方単独事業	19	0	0	
合 計	64	10	50	

4.計画のフォローアップと事後評価

(1)計画のフォローアップ

本町は、毎年、計画の進捗状況を把握し、その結果を公表するとともに、必要に応じて、本町、福井県及び国と、意見交換をしつつ、計画の進捗状況を勘案し、計画の見直しを行なう。

(2)事後評価及び計画の見直し

計画期間終了後、処理状況の把握を行い、その結果がとりまとまった時点で、速やかに、計画の事後評価、目標達成状況の評価を行なう。

また、評価の結果を公表するとともに、評価結果を次期計画策定に反映させるものとする。

なお、計画の進捗状況や社会経済情勢の変化等を踏まえ、必要に応じ計画を見直すものとする。

様式 1

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表 1(令和 2 年度)

1. 地域の概要

(1)地域名	越前町	(2)地域内人口	21,519 人	(3)地域面積	152.97 km ²
(4)構成市町村等名	越前町	(5)地域の要件	人口 面積 沖積 離島 奄美 豪雪	山村 半島 過疎	その他

2. 生活排水処理の現状と目標

指標・単位	過去の状況・現状						目標
	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 7 年度	
総人口	22,556	22,258	21,894	21,519	集計中	18,299	
公共下水道	13,970	13,928	13,828	13,660	集計中	13,278	
汚水衛生処理人口	61.9%	62.6%	63.2%	63.5%		72.6%	
汚水衛生処理率	6.521	6.382	6.173	6.096	集計中	4.819	
集落排水施設等	28.9%	28.7%	28.2%	28.3%		26.3%	
汚水衛生処理率	110	137	142	142	集計中	62	
合併処理浄化槽等	0.5%	0.6%	0.6%	0.7%		0.3%	
汚水衛生処理率	1,955	1,811	1,751	1,621	集計中	140	
未処理人口							

※ 別添資料として指標と人口等の要因に関するトレンドグラフを添付した。(添付資料 1)

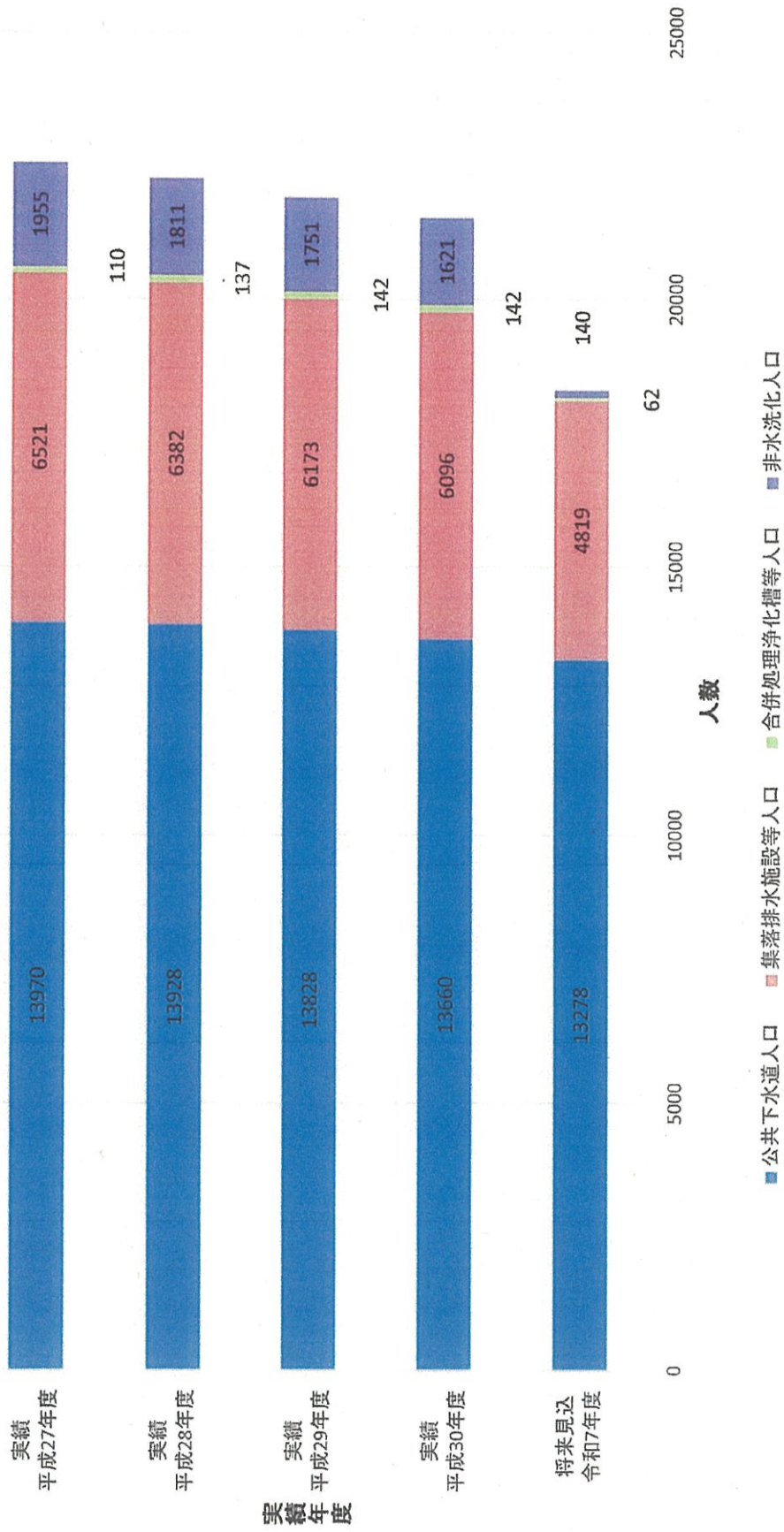
3. 浄化槽の整備の状況と更新、廃止、新設の予定

施設種別	事業主体	現有施設の内容		整備予定基数の内容		備考
		基数	処理人口	基数	処理人口	
浄化槽設置整備事業	越前町	45	102	10	50	R7

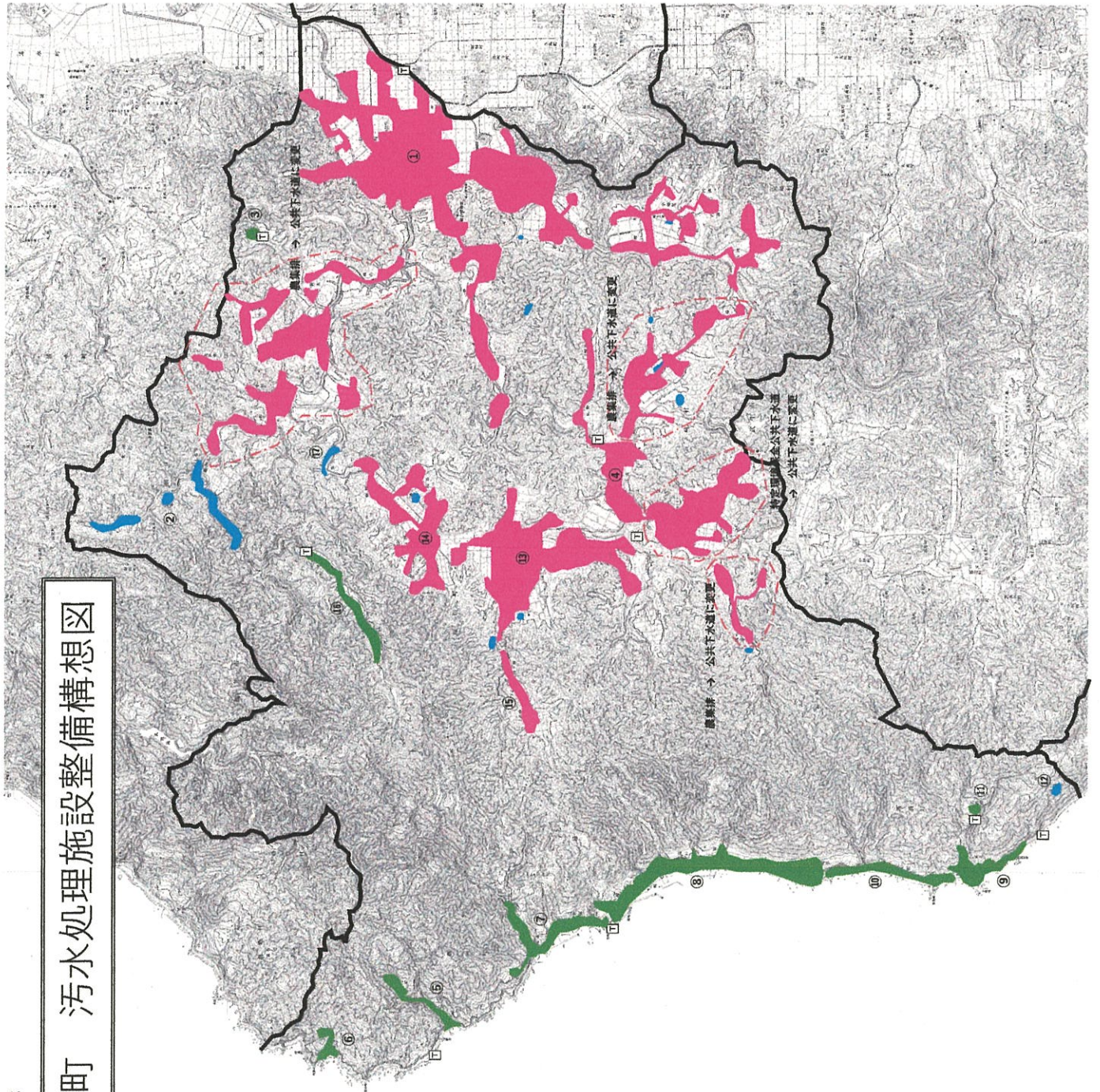
※ 計画区域内の施設の状況(現況)を地図上に示したものを添付した。(添付資料 2)

添付資料 1

生活排水処理トレンドグラフ



越前町 污水处理施設整備構想図



図面 番号	整備類別	処理区名	着手 年度	完成 年度
1	単独公共下水道	朝日処理区	S53	H45
2	個別合併処理浄化槽	天台・黄木・小川・杖立	H23	
3	農業排水施設	大畑処理区	H5	H6
4	単独特定区域浄化槽	宮崎処理区	S59	H36
5	農業排水	玉川処理区	H7	H11
6	農業排水	左右処理区	H16	H20
7	農業排水	柳浦処理区	H6	
8	農業排水	野沢処理区	H8	
9	農業排水	米ノ処理区	H13	
10	農業排水	崎崎処理区	H16	
11	小規模集落排水施設	六呂研	H15	
12	個別合併処理浄化槽	午房ヶ平	H14	
13	単独公共下水道	横田分区分	S63	H39
14	公共下水道特定区域浄化槽	萩野分区分	H6	H39
15	公共下水道特定区域浄化槽	山分区分	H11	H39
16	農業排水	入配・家松分区分	H4	H5
17	個別合併処理浄化槽	笹川処理区	H13	

<凡例>

名称	色	記号
公共下水道	桃	
集落排水施設等	緑	
合併処理浄化槽	水色	
処理場		□
取整備区域等以外	黒	□
検討後、整備手法を見直し区域	赤	□

様式2

循環型社会形成推進交付金事業実施計画総括表2(令和2年度)

事業種別	事業番号 ※1	事業主体 名称 ※2	規模	事業期間 交付期間		総事業費(千円)					交付対象事業費(千円)					備考				
				開始	終了	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度					
○浄化槽に関する事業						7,040	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	704	704	704	704	
浄化槽設置事業	5	越前町	10 基	R2	R7	7,040	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	704	704	704	704	
合計			10			7,040	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	1,408	704	704	704	704	

※1 事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式3の施設整備に関する事業番号と一致させること。様式3に示す事業のうち関連するものがあれば、合わせて番号を記入すること。

※2 広域連合、一部事務組合等については、欄外に構成する市町村を注記すること。

※3 実施しない事業の欄は削除しても構わない。

※4 同一施設の実業があっても、交付金を受け取る事業主体ごとに記載する。

様式3

地域の循環型社会形成推進のための施策一覧

施策種別	事業番号 ※1	施策の名称等	施策の概要	実施主体	事業期間		交付金 必要の 要否	事業計画					備考
					開始	終了		令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	
発生抑制、 再使用の 推進に関 するもの	14	生活排水普及 啓発事業	生活排水対策に 関する普及啓発を 行う。	越前町	R 2	R 6		事業実施					
処理施設 の整備に 関するもの	5	合併浄化槽整備		越前町	R 2	R 6	○	合併浄化槽整備					

※1処理施設の整備に係る事業番号については、計画本文3(3)表4に示す事業番号及び様式2の事業番号と一致させること。

施設概要（浄化槽系）

都道府県名 福 井 県

(1) 事業主体名	越前町
(2) 事業名称	浄化槽設置整備事業
(3) 事業の実施目的及び内容	生活排水による公共用水域の水質汚濁を防止し、生活環境の保全と公衆衛生の向上を図る。
(4) 事業期間	令和2年度 ～ 令和6年度
(5) 事業対象地域の要件	第3の(1)ア(ウ) ア(エ)
(6) 事業計画額	交付対象事業費 3,520千円

○ 事業計画額の内訳及び浄化槽の整備規模

【浄化槽設置整備事業の場合】

区分	交付対象基数 (人分)	基準額	対象経費 支出予定額	交付対象 事業費
5人槽	10基 (50人分)	3,520	7,040	3,520
6～7人槽	基 (人分)			
8～10人槽	基 (人分)			
11～20人槽	基 (人分)			
21～30人槽	基 (人分)			
31～50人槽	基 (人分)			
51人槽以上	基 (人分)			
計画策定 調査費				
うち台帳 作成費用				
合 計	10基 (50人分)	3,520	7,040	3,520